

専攻科福祉専攻 - LOVE -



2024年3月

●専攻科福祉専攻での学び～介護過程実践報告会～

「介護過程実践報告会」が開催され、専攻科福祉専攻の学生一人ひとりが実習で展開した介護過程について「アセスメント」「計画立案」「実施」「評価」の4つのプロセスと、1年間の学びで培った自らの介護観を発表しました。

介護過程とは、利用者が願う自立した日常生活を送るという目的を成就するために、根拠に基づいて行われる一連の介護実践の進め方と考え方の枠組みのことで、分かりやすく端的に言うと、「**根拠に基づいた介護実践**」のことです。

一見、「介護は誰でもできる仕事」と思われてしまうかもしれません、「根拠に基づく」「実践」であるからこそ、**介護は誰でもできるものではない**仕事になるのです。まさに、Professional !!

プロフェッショナル

私は実習を通して、利用者の思い、ご家族の想い、職員の想いなどたくさんの人たちの“おもい”に触ることができました。これからは、“おもい”に寄り添うことのできる介護福祉士+を目指して、より一層、頑張っていきたいです。

専攻科福祉専攻での1年間の学びを通して、
「介護福祉士を志して良かった！」と感じています。
先生方、ありがとうございました！

